

環境配慮形光ファイバケーブルについて

1. はじめに

本資料は、2009年に制定された、日本電線工業会規格 JCS 5505「環境配慮形光ファイバケーブル」について説明したものである。

2. 規格制定の背景（JCS 5505 解説より）

環境配慮形製品が求められている中で、各製造会社ごとの個別の環境配慮形光ファイバケーブル規格を統一し、ユーザの便宜を図るために、日本電線工業会規格として新規制定された。

3. JCS 5505 規格概要

環境配慮形光ファイバケーブルは、その構成材料に欧州 RoHS 指令で含有が制限されている 6 物質を含まず、かつこのケーブルを構成する材料の中で、プラスチック材料はハロゲンフリーであることを特徴としている。また、環境配慮形難燃性(耐燃性)光ファイバケーブルには、難燃特性・発煙濃度・燃焼時発生ガスの規定が追加されている。

種 類	環境配慮形 光ファイバケーブル (非難燃)	環境配慮形耐燃性 光ファイバケーブル (EM 相当の耐燃性)	環境配慮形難燃性 光ファイバケーブル (NH 相当の難燃性)
記 号	ECO-OP (エコ オーピー)	ECO-OP/F	ECO-OP/SF
RoHS 対応	○	○	○
ハロゲンフリー	○	○	○
難燃特性	適用しない	JIS C 3005 傾斜試験	JIS C 3521 垂直トレイ
発煙濃度(*)	適用しない	JIS C 60695-21 にて 150 以下	
燃焼時発生ガスの 酸性度(*)	適用しない	JIS C 3666-2 にて pH4.3 以上 又は JCS 7397 にて pH3.5 以上	
対象製品例	FCT-**-□□-LAP FSP-**-□□-LAP	EM-FSTK-** EM-FSDK-** EM-FSDFK-**	EM-FCT-**-□□-LAP-FR EM-FT4SZ-**-□□- WB-MTE-FR

(*)外被材料に適用

以 上